

給水装置工事現場調査表

住 所 魚沼市

氏 名

課 長	係 長	係 員	担 当

様 宅

Ver. 3.50

項目	内 容	方 法	給水主 技確認	調査員 確 認	評定	備考
屋 外	1. 分岐部オフセット	・正確に測定されていること	目視・実測			
	2. 水道メータ・メータ用止水栓	・水道メータは、逆付け、片寄りがなく、水平に取り付けられていること。	目視			
		・検針、取り替えに支障がないこと。	目視			
		・止水栓の操作に支障がないこと。	目視			
		・止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。	目視			
	3. 埋設深さ	・所定の深さが確保されていること	目視・写真			
	4. 他工作物との離隔距離	・30cm以上離れていること。または適切な防護がなされていること。	目視・実測・写真			
	5. 管延長	・竣工図面と整合すること	目視・実測・写真			
	6. きょう・ます類	・傾きがないこと、及び設置基準に適合していること。	目視			
7. 止水栓	・スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	目視				
8. 水道メータの確認	・リスト等と現物を確認すること。	目視				
9. 磁気マーカー	・取出工事の際、本管分岐部の路盤下に磁気マーカーが設置されていること。	検知・写真				
配 管	1. 配管	・延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	目視			
		・配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接連結されていないこと。	配管図・目視			
		・配管の口径、経路、構造等が適切であること。	配管図・目視			
		・水の汚染、侵食、凍結等を防止するための適切な処置がなされていること。	配管図・目視			
		・逆流防止のための給水用具の設置、適切な吐水口空間の確保等がなされていること。	実測・目視			
	2. 接合	・クロスコネクションがなされていないこと。	配管図・目視			
3. 管種	・管種にあった適切な接合がなされていること。	配管図・目視				
用 具	1. 給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。	目視・書類他			
	2. 接続	・適切な接合が行われていること。	目視・写真他			
槽 受 水	1. 吐水口空間の測定	・規定の空間が確保されていること。	実測・目視			
	機能試験	・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、水道メータ経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。	実測・目視			
	耐圧試験	・一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けその他の異常がないことを確認すること。	異常がないこと			
	水質の確認	・残留塩素の確認を行うこと。	規定値以上あること			

(良○ 保留△ 否×)

上記の通り給水装置工事を適正に行いました。

令和 年 月 日

工事店名

給水装置
主任技術者名

魚 沼 市 長 様

上記調査表のとおり給水装置工事現場調査を行いましたので報告します。

令和 年 月 日

調 査 員

調 査	